

スタッフによる論文発表・研究発表

2008.7～2009.6

論文発表

本部

酒見佳世. “目録業務の進むべき方向とは? : トロント大学図書館研修報告”. **情報の科学と技術**. vol. 58, no. 9, 2008. 9, p. 436-441.

三田

平吹佳世子. “国際図書館コンソーシアム連合 (ICOLC : International Coalition of Library Consortia) 2007 年秋会合参加報告”. **大学図書館研究**. no. 84, 2008. 12, p. 65-70.

森嶋桃子. “変わっていく大学図書館と広報 : 図書館広報の可能性 (小特集 図書館のサービスを知ってもらうために : 効果的な広報とは)”. **大学図書館研究**. no. 85, 2009. 3, p. 34-41.

日吉

“NLM コレクション構築マニュアル”. National Library of Medicine 編著. 酒井由紀子, ドハティ後藤喜子監訳. ドハティ後藤喜子, 押田いく子, 酒井由紀子, 柴田由紀子翻訳. 日本医学図書館協会, 2009, p. 115.

信濃町

館田鶴子, 辻邦弘. “慶應義塾大学信濃町メディアセンター文献複写お届けサービス (特集 非来館サービス)”. **医学図書館**. vol. 55, no. 3, p. 217-219.
“NLM コレクション構築マニュアル”. National Library of Medicine 編著. 酒井由紀子, ドハティ後藤喜子監訳. ドハティ後藤喜子, 押田いく子, 酒井由紀子, 柴田由紀子翻訳. 日本医学図書館協会, 2009, p. 115.

酒井由紀子, 市古みどり. “「アセスメント文化」の構築を目指して : 第2回「図書館評価」会議参加報告”. **大学図書館研究**. vol. 84, 2008, p. 9-14.

Kurata K, Sakai Y, et al. “Status of open access in the biomedical field in 2005”. **Journal of the Medical Library Association**. vol. 97, no. 1, 2009, p. 4-11.

酒井由紀子. “NLM の動向と長期計画 2006-2016”. **米国の図書館事情 2007 : 2006 年度国立国会図書館調査研究報告書 (図書館研究シリーズ no.40)**. 国立国会図書館編. 日本図書館協会, 2008, p. 189-197.

“ドイツにおける学術情報流通：分散とネットワーク”. 酒井由紀子, クリステル マーンケ編. 2008, p. 259.

酒井由紀子. “ヘルスリテラシー研究と図書館情報学分野の関与：一般市民向け健康医学情報サービスの基盤として”. *Library and information science*. vol. 59, 2008, p. 117-146.

諏訪部直子, 酒井由紀子. “米国と日本における医学図書館員の認定資格制度”. *医学図書館*. vol. 55, no. 2, 2008, p. 112-120.

南野典子. “雑誌”. *医学図書館員の基礎知識*. 特定非営利活動法人日本医学図書館協会, 教育・研究委員会編. 2009. 4 (第2章), p. 23-41.

理 工

市古みどり. “図書館利用者を知るための調査 LibQUAL+® (ライブカル) の実施”. *丸善ライブラリニュース*. vol. 5, no. 8, 2009.

市古みどり. “LibQUAL+®の実施に向けて”. *薬学図書館*. vol. 53, no. 3, 2008. 8, p. 266-270.

酒井由紀子, 市古みどり. “「アセスメントの文化」の構築を目指して：第2回「図書館評価」会議参加報告”. *大学図書館研究*. no. 84, 2008. 12, p. 9-14.

市古みどり. “考え学ぶ力のための支援：慶應義塾大学”. *IDE=現代の高等教育*. no. 510, 2009. 5, p. 47-52.

上岡真紀子. “図書館評価と満足度：利用者の望むサービス像”. *館灯*. no. 47, 2009. 3, p. 19-24.

上岡真紀子. “図書館員のためのインタビューデータ分析”. *神奈川県内大学図書館相互協力協議会会報*. no. 41, 2009. 3, p. 5-7.

研究発表

本 部

入江伸. “学内学術コンテンツのデジタル化・流通・保存への役割”. XooNIps を基盤とした新しいリポジトリシステムへの取り組み. 2008. 11. 4. 於 別府大学

田邊稔. “学術情報サービスの背景と認証基盤の現状と期待—OpenID と LifeLog でサービスを広げよう!!/図書館の見地から—. UPKI シンポジウム 2009 (第3部：パネルディスカッション). 2009. 2. 23. 於 一橋記念講堂

田邊稔. “図書館における Shibboleth 利用の実現可

能性—IP 認証から ID 認証へのパラダイムシフト—. UPKI シングルサインオン実証実験中間報告会. 2008. 11. 10. 於 国立情報学研究所 12階会議室

酒見佳世. “目録の現在と未来”. 国立情報学研究所平成20年度大学図書館職員短期研修. 2008. 10. 8. 於 京都大学, 2008. 11. 11. 於 東京大学

五十嵐健一. “Library モジュールによる図書館・機関リポジトリ”. XooNIps 研究会 チュートリアル—XooNIps の利用法. 2008. 10. 21. 於 理化学研究所 本所・和光研究所

五十嵐健一. “library module 開発計画”. XooNIps を基盤とした新しいリポジトリシステムへの取り組み. 2008. 11. 5. 於 別府大学

五十嵐健一. “Library module 1.4 の説明”. XooNIps 3.4 新バージョン説明会 (大阪). 2009. 2. 10. 於 慶應大阪リバーサイドキャンパス

五十嵐健一. “Library module 1.4 の説明”. XooNIps 3.4 新バージョン説明会 (東京). 2009. 3. 27. 於 慶應義塾大学

近内絵美里. “はじめての XooNIps データ登録作業”. XooNIps 3.4 新バージョン説明会 (大阪). 2009. 2. 10. 於 慶應大阪リバーサイドキャンパス

近内絵美里. “はじめての XooNIps データ登録作業”. XooNIps 3.4 新バージョン説明会 (東京). 2009. 3. 27. 於 慶應義塾大学

三 田

石黒敦子. “図書館とライブラリアンを元気に変える！—その活性化戦略の裏側”. 第10回図書館総合展フォーラム. 2008. 11. 28. 於 パシフィコ横浜

日 吉

岡本聖. “日本石炭産業関連資料コレクション 資料の特性と階層構造”. 夕張石炭フォーラム. 2008. 8. 10. 於 ゆうばり市民会館

信濃町

Sakai Y, Kunimoto C, Kurata K. “How they “change” : health information consumers in Japan”. Poster presentation at iFusions : MLA09 : Medical Library Association Annual Meeting. May 15-17, 2009. Honolulu, HI, USA. *Awarded an

Honorable Mention in posters by the Medical Library Association Research Section.

酒井由紀子, 上岡真紀子. “LibQUAL+®による図書館サービス品質評価：慶應義塾大学における実施と結果”. 三田図書館・情報学会第139回月例会. 2009. 3. 28. 於 慶應義塾大学

酒井由紀子. “ヘルスリテラシー研究における英語の可読性研究の発展と日本語文書への応用”. 三田図書館・情報学会2008年度研究大会. 2008. 9. 26. 於 慶應義塾大学

園原麻里, 酒井由紀子. “医学教科書における電子化の可能性”. 第25回医学情報サービス研究大会. 2008. 7. 13. 於 筑波大学

南野典子. “雑誌”医学図書館員の基礎固め：必要とされるライブラリアンになるために”. 第15回医学図書館員基礎研修会. 2008. 8. 6. 於 順天堂大学

南野典子. “資料情報源の解説(2) 雑誌”「医療・健康情報サービス」の基礎を学ぶ4”. TRC「ライブラリーアカデミー」講座 2008年2学期. 2008. 10. 16. 於 図書館流通センター

理工

市古みどり. “電子ジャーナルの今”. 専門図書館協会イブニングセミナー. 2008. 8. 27. 於 日本図書館協会会館

市古みどり. “情報リテラシー教育の目標と達成度：「KITIE」を使った授業「資料検索法」における学術情報流通を例として”. SISTセミナー. 2009. 2. 20. 於 京都リサーチパーク, 2009. 3. 10. 於 科学技術振興機構

市古みどり. “ある一つの情報リテラシー教育：慶應義塾大学SFCにおける「資料検索法」”. デジタルライブラリアン講習会. 2008. 9. 20. 於 紀伊國屋書店

市古みどり. “情報リテラシー教育の評価”. 第56回日本図書館情報学会研究大会シンポジウム.

2008. 11. 7. 於 帝塚山大学

市古みどり. “図書館利用者を知るための調査 LibQUAL+®(ライプカル)の実施”. 第10回図書館総合展. 2008. 11. 27. 於 パシフィコ横浜

市古みどり. “私の理想の図書館”. 第10回図書館総合展. 2008. 11. 27. 於 パシフィコ横浜

市古みどり. “LibQUAL+®(ライプカル)の実施とその評価”. 私立大学図書館協会東地区部会研究講演会. 2009. 6. 12. 於 獨協大学

市古みどり. “看護のための情報検索”. 看護実践者(社会人)のための大学院博士前期課程入学準備プログラム. 2009. 6. 28. 於 沖縄県立八重山高等学校

上岡真紀子. “学術情報リテラシー教育と評価”. 平成20年度学術情報リテラシー教育担当者研修. 2008. 10. 22. 於 大阪大学, 2008. 11. 19. 於 国立情報学研究所

上岡真紀子. “図書館員のためのインタビューデータ分析ワークショップ”. 神奈川県内大学図書館相互協力協議会平成20年度実務担当者会議. 2008. 12. 11. 於 慶應義塾大学矢上キャンパス

酒井由紀子, 上岡真紀子. “LibQUAL+®による図書館サービス品質評価：慶應義塾大学における実施と結果”. 三田図書館・情報学会第139回月例会. 2009. 3. 28. 於 慶應義塾大学

湘南藤沢

保坂陸. “資料検索法”: 図書館スタッフによる授業運営の実例”. 私立大学図書館協会東地区部会パブリック・サービス研究分科会. 2009. 5. 11. 於 慶應義塾大学

浅尾千夏子. “Webによる利用者調査：LibQUAL+®(ライプカル)の実施とその結果”. 神奈川県内大学図書館相互協力協議会総会. 2009. 5. 22. 於 慶應義塾大学

三谷三恵子. “蔵書構築(図書・雑誌)”. 日本看護図書館協会第5回新人研修会. 2008. 10. 25. 於 戸田中央看護専門学校